

いつでも、どこでも GMPについての 学習ができるように なりました!



～飼料の安全確保のために～

飼料等の適正製造規範(GMP)についての教材

- これまでのGMP研修会と違い、時間や場所などの制約がないため、事業者の皆さまのご都合に合わせて、内部研修会等にご活用ください。
- 映像による分かりやすい解説で、GMPの基礎について正しく学ぶことができます。
- 理解度テストも用意しておりますので、本教材を視聴後に受講者の理解度を確認することができます。

＼ 次の方におすすめ! ／

GMPの導入を
お考えの事業者の方

GMPについて
はじめて学習する方

GMPの基礎を
復習したい方

教材映像の構成

第1章 GMPの概要(約15分)

第2章 飼料製造における各種ハザードについて(約22分)

第3章 GMPの導入(約36分)



第1章 GMPの概要

なぜ飼料の安全確保が重要なのかを考えよう

飼料の輸入、製造、販売、輸送及び保管に関わる事業者は、なぜ飼料の適切な管理を行い、**安全を確保する必要があるのか**?をフィードチェーン及びフードチェーンの観点から考えてみましょう。また、飼料の安全を確保するための適切な管理手法であるGMPの概要を説明。さらにGMPの導入で期待できる効果について紹介します。



第2章 飼料製造における各種ハザード

ハザードの特性を理解して適切な管理をしよう

ハザードは大きく分けて3つ

1

物理的ハザード

金属、ガラスといった異物

2

化学的ハザード

かび毒、重金属、残留農薬
といった化学物質

3

生物的ハザード

病原微生物 サルモネラや
BSEの原因 異常プリオンなど

みなさんの事業場においても様々なハザードがあると思いますが、ハザードの特性を理解し、GMPの考えをもとに**適切な手順で管理**すると、問題が起きた場合にも、迅速な対応が可能となります。

第3章 GMPの導入

GMPの導入の4つのステップについて

STEP1

GMPガイドラインで示されている要求事項について、**どのようなものがあるのかを理解**する。

STEP2

要求されている事項に対して、**現状どの程度までできているかを把握**する。

STEP3

足りないものを洗い出し、GMPガイドライン等を参考に各工程の**作業手順書を作成**する。

STEP4

必要な手順書が全て揃ったら、従業員に周知し、手順書に沿った**管理を実施**する。

いざ実施して、その内容を確認してみると、今まで気づかなかった改善点が見えてくるはずです。計画(Plan)、実行(Do)、検証(Check)、見直し(Action)の**各活動を継続的に行う**(PDCAサイクルを回す)ことで、よりよい仕組みを作っていきましょう。

GMPは決して新しいことでも、難しいことでもありません。
本教材で正しく理解し、みなさんもGMPに取り組んでみましょう。